

運転士保護メガネ(偏光サングラス)の着用検証試行について

伊豆箱根鉄道株式会社(本社:静岡県三島市、代表取締役社長:伍堂 文康)では、運転士の前方確認時の視認性の向上および疲労軽減による更なる安全性向上を図るため、4月1日(水)より1年間、直射日光および反射光のまぶしさを軽減する保護メガネ(偏光サングラス)の着用検証試行を実施します。

1. 試行期間 2026年4月1日(水)～2027年3月31日(水)
2. 対象路線 駿豆線・大雄山線(全線)
3. 使用方法 運転士が色覚に影響を及ぼさない保護メガネ(偏光サングラス)を使用し、運転業務に従事します。
4. その他 試行の結果、着用効果が認められた場合は、導入を検討します。
5. 検証する保護メガネ(偏光サングラス)
メーカー: 株式会社タレックス
レンズカラー: トゥルービュー®
性能: (1)色覚に影響を及ぼさない(特許取得)
(2)疲労軽減(疲労軽減に有効であるという研究結果)
(<https://onlinelibrary.wiley.com/doi/10.1111/j.1600-0781.2010.00497.x>)

(画像提供: (株)タレックス)



着用イメージ

6. お問い合わせ 伊豆箱根鉄道株式会社 鉄道部運輸課
TEL:055-977-1207 (9:30～16:30 土・休日を除く)

以上